



Via Latina 22

2019年5月 280号

総本部よりのお知らせーマリア会

SM 尊者ドミンゴ・ラザロ・カストロ師



ドミンゴ・ラザロ師が彼の終生誓願の時に授かった金の指輪の遺品

4月16日火曜日、法王庁列聖省メンバーである枢機卿と司教たちは、ドミンゴ・ラザロ師（スペイン、1877-1935）の列聖調査を許可することに賛成すると発布しました。その結果、教皇フランシスは列聖省長官、Giovanni Angelo Becciu枢機卿にドミンゴ師へ尊者の称号を発布する許可を与えました。

列聖省書記官Marcello Bartolucci司教の非公式情報では、枢機卿たちはドミンゴ師が示した聖性の姿に強く感銘を受けたとの事です。特に若者のカトリック教育を大切にする彼の使徒的、宣教的活動は今の私たちの時代において大きな価値と意味を持っています。

1930年、ドミンゴ師は“教職同志連盟”を設立しました。この連盟は後に“カトリック学校”と呼ばれるグループになりました。今日、このグループはスペインの全てのカトリック学校と教員の連合体となっています。

ドミンゴ師は信仰の人であり、修行の人でした。彼は若者たちの福音宣教と彼の兄弟である修道者たちの成聖のために、自分の膨大な教育学の知識を役立てました。

今日以降、私たちが子供たちと若者たちの福音宣教のために必要とする熱意を持てるよう尊者ドミンゴ・ラザロ師に祈り求めましょう。

シャミナード国際神学校の新校長、2020年9月に誕生



2020年9月1日、Francisco Canseco師はローマのシャミナード国際神学校校長として彼の3期にわたる任務を終えます。このような責務としての9年間は長期です。この地位は多くのエネルギーを必要とします。その上マリアニスト司祭への準備に神学生個々をサポートするため常時身近に居る必要があります。この任務を十分に果たすため、司祭養成指針は校長の任期が9年を超えないよう求めています。

“Pachi”として私たち全員に良く知られているFrancisco師は、あと1年の奉仕期間を残しています。私たちは校長としての職務で行った全てのことについて彼に感謝します。しかしながら、彼の所属するスペイン管区の内部的な種々の必要性の故に、私たちはこの時期に彼の後任者を指名する決断を行いました。Miguel Ángel Cortés師が神学校の新たな校長となります。彼の最初の3年の任期は2020年9月1日に始まります。Miguel Ángel師は現在スペイン管区長であり、管区長としての彼の任務は2019年9月に終わります。そして1年後、彼はローマでの任務を始めることとなります。

私たちは彼がこの重要な任務を快く引き受けてくださったことに感謝します。また、マリア会全体の奉仕のために、再度そのメンバーの一人を捧げてくださったスペイン管区にも感謝いたします。



HORIZONS 2020



2019年4月2日と3日、Horizons 2020養成プログラムの組織チームメンバーがローマで会合しました。初日には、マリア会総本部Via Latinaにて会議がもたれ、2日目は、FMIの総本部、Viale E. Jennerで会議が行われました。

次の人たちはこの行事の組織チームメンバーです：

FMI 霊性局長、シスターAna Lúcia de Góes、
SM 霊生局長、Pablo Rambaud師、
FMI (トーゴ) シスターPrudence Adoki、
SM (コートジボワール) Patrice Comoé士、
後で、スペイン管区から他の修道者がこのプログラム進展の手助けのために合流します。

Horizons養成プログラムはマリア会に於いて長い歴史があります。このプログラムの主な目的は参加者たちが“マリアニスト修道者としてのアイデンティティを深め強める”のを手助けすることです。参加者たちは、国際的・グローバルな環境で宣教と修道生活のもつ多様な側面を深めることによって、この目標を達成することになります。

Horizons 2020プログラムは、2020年7月1日から28日まで、スペイン、イルンのEgiluze黙想の家で開催されます。このプログラムにはマリアニストの歴史的な創立の場所への数日間の巡礼も含まれます(ペリゲー、アジャン、ボルドーなど)。このプログラムにはSMとFMIの2つの修道会から約35名の終生誓願者が参加します。

プログラム内容は、参加者たちが、世界から、教会から、マリアニスト家族から、そして私たちの個人的なマリアニスト召命から聞こえてくる呼びかけに耳を傾けるのに役立つことを目指しています。そして、耳を傾ける事によって、自分たちのアイデンティティと宣教者としての献身を強めるために必要な応答を識別する助けを得ることになります。

2019年度、マリア会教育に関する統計

以下は、私たちマリア会の正規教育事業に関する統計データの要約です。このデータは2018～2019学年度に関わるものです。皆さんはpdf形式で完全なバージョンをダウンロードすることで更に詳細な情報を得られます。このpdfは www.marianist.org で見ることができます。そのタイトルは“Directory of SM Marianist Education”（英語版）です。これらの報告はある程度公的なものなので、これらの報告のpdfバージョンに含まれる個人情報を守るための手続きを行いました。このような訳で、この報告は、各施設の担当者の情報を除いて、パーソナルな情報は提示していません。しかしながら、全ての行政単位の教育部長の皆さんは、「マリア会マリアニスト教育要覧」の全てのデータにアクセスできるガイドラインをご存知です。これらガイドラインは更新され最新化されております。更に、皆さんは各施設を特定できる写真にアクセスすることができるでしょう。

下記のデータについて、次の点に注意することは適切です。

1. 去年の統計発表以来、アイルランドにある学校（米国管区）の経営を譲渡して、ケニアには一つの学校（東アフリカ地区）を開設しました。結果として、全体の数字は去年と近い状態です。
2. 私たちが経営している97の学校には次の特徴があります。
 - * 16校は男子生徒のみ、1校（東アフリカ地区）は女子生徒のみです。
 - * 81校が男女共学です。
 - * 38校では幼児教育も行われています。
 - * 51校では小学校教育が行われています。
 - * 85校では中等教育（中学校、高等学校）が行われています。

- * 3校で技術養成がなされています。
- * 大学数は3校です。
- * 24校が寄宿制度を採用しています。

3. この統計には、教員として、管理者として、あるいはその他の役割で事業に携わっているマリア会員の数も示されています。

行政単位	学校数	生徒数	教員数	マリア会 教員数	管理職	修道者数
アルゼンチン	4	6670	802	6	21	7
チリ	6	5982	279	2	149	13
コロンビア・エクアドル	3	4104	217	9	18	14
東アフリカ	8	4887	239	19	54	46
スペイン	17	22382	1523	26	146	66
フランス	10	11502	784	9	432	24
コートジボワール	2	2684	120	12	31	14
イタリア	1	645	69	0	3	6
日本	4	6753	375	2	74	10
韓国	1	538	48	3	7	4
メリバ	3	4687	246	298	31	30
オーストリア	3	2476	242	1	22	3
ペルー	4	5949	473	1	81	5
トーゴ	3	1282	110	19	19	24
米国（大学以外）	17	11230	922	17	257	31
米国（大学）	3	17038	1267	26	529	50
米国（合計）	20	28268	2189	43	786	81
インド	8	3327	117	25	24	27
SM 総計	97	112,155	7,833	205	1898	374

2019年11月、最初のマリアニスト学校創立の200周年記念

2017年、私たちはマリア会創立200周年を祝いました。この記念に加え、近いうちに、他の幾つかの200周年がやって来ます。私たちは1819年にボルドーに創設されたマリアニスト中学校の200周年から始めます。

事実、この年に、1819年5月に始まるPension Estebenetの事業に最初の修道者が協力したのです。最終的にマリア会がその事業を手にして、その事業は1819年11月からマリア会の学校になりました。それ以来、学校教育はマリア会において本質的重要性をもつものとなりました。

私たちはこのような創設200周年を無視することは出来ません。このような訳で、この記念がマリア会が教育分野において2世紀に渡って存在したことに感謝を捧げる機会となるよう、総本部は希望します。

これからの数か月に、次の11月の記念行事を祝うための方法について、私たちは行政単位に幾つかの示唆を行います。

最近の総本部通信

- 訃報：14号～15号
- 4月8日：VocSM16号、SM霊生局長、Pablo Rambaud師から3か国語で全マリアニスト修道者に送付された。
- 4月12日：拡大総長評議員会：2019-2020、SM総長、André Fétis師から3か国語でマリアニスト・ゾーン議長に送付された。
- 4月23日：2019年マリア会教育要覧、SM教育局長、Max Magnan士から3か国語で各行政単位の教育補佐に送付された。

総本部日程

- 5月9日～5月25日：総長評議員会、全員チリ地区を訪問